

盛岡広域振興局長 殿

提出者 株式会社ユアテック 岩手支社
住所 020-0122 岩手県盛岡市みたけ4-10-53
氏名 常務執行役員支社長 渡辺 政道

（法人にあつては、その名称及び代表者の氏名）

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

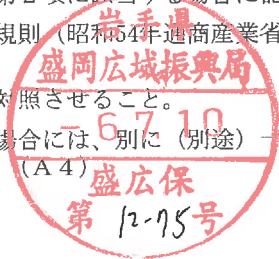
主たる工場又は事業場の名称	岩手支社	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	盛岡市みたけ4-10-53	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	該当しない k1	*施設番号	
自動車の使用台数	341 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者			

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
盛岡営業所	〒020-0122 盛岡市みたけ4-10-53	該当しない k0
二戸営業所	〒028-6101 二戸市福岡字八幡下12	該当しない k0
久慈営業所	〒028-6101 久慈市新井田3-202-2	該当しない k0

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- 2 エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- 3 エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 4 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容と対照させること。
- 5 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。



2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合の記載欄

[illegible]

別紙 その3（自動車用）
1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（令和5年度）					
自動車			二酸化炭素の排出		燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	251 (50)	215,000 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	492,377 kg-CO ₂	85
軽油	85 ()	134,000 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	351,009 kg-CO ₂	92
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気	5	kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	341 (50)			843,386 kg-CO ₂	

備考1 保有台数欄の（ ）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。
2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年
政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】
令和5年度を基準として、燃料使用量を毎年5%削減の目標を掲げて取り組みを進めており、HV車やEV車への変更等のため、ガソリン・軽油共に目標を達成することが出来た。
今後も、下記のさらなる取り組みの継続が必要と考えている。

【具体的な取組状況】
1、車両更新時に、ハイブリット低燃費車またはEV車の導入を図った。(HV車前年度48に対し50、EV車前年度4に対し5)
2、エコドライブを推進した。(急ハンドル・急ブレーキ・急発進をしない)
3、車両運行予定表を作成・実行し、輸送の効率化を図った。

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

・事業活動におけるCO2排出量削減など、実効性のある環境負荷低減活動について
当社ホームページにて紹介しています。
<https://www.yurtec.co.jp/>